

【土木】現在、千住地域において下水道管再構築事業が進み、千住関屋ポンプ所の建設事業に着手する等、雨水処理能力の向上が図られている。

同ポンプ所建設事業については、来年早々の工事契約後に地元住民に説明を行う予定である。

区は、事業主体である都下水道局に対し安全対策を徹底するとともに、騒音・振動等の生活環境への影響を最小限にするよう、強く申し入れをしていく。

【駅前滞留者の帰宅支援策を問う】昨年1月、全国初の駅前滞留者対策訓練が北千住駅で行われたが、今後の計画等を伺う。

【危機管理】駅前滞留者を誘導



するための「北千住ルール」を昨年度に策定し、帰宅支援マップや水・食糧を旧十六中から誘導先の学びピア1階に移した。

また、今年度に情報集約訓練を実施する予定である。

さらに、帝京科学大学等、広く区内の大学生にボランティア参加を呼びかけ、災害時のマンパワー確保を図っていききたい。

日本共産党足立区議団

いまこそ子育て、障がい者、若者、高齢者支援を本格的に



日本共産党

鈴木 けんいち 議員

待機児の早急な解消、保育所の増設を

【問】認可保育園の増設を進めよ。認証保育所設置は、区有地貸与に保証金・権利金を免除・軽減等し支援すべきだがどうか。

【子ども】認可保育園の増設は、国の動向等を注視し、大規模再開発に併せた民設民営の誘致等を進めたい。

保証金はその性格上、免除・軽減はできない。また、権利金

の軽減等は考えていない。

住民合意なき学校統廃合は反対

【問】小・中学校の適正規模・適正配置の実現に向けてのガイドラインには「最もよい解決策を検討する」とあるが、これほど急激に、現場の声も聞かず、子どもたちをちりぢりにするところが最善の解決策といえるのか。

また、人口増の中、計画自体を見直すべきと考えるがどうか。

【教育長】保護者会等で説明を

行ってきたが、今後も、地域や保護者との協議を進めていく。

また、児童・生徒数は、ほぼ横ばいである。学区内の居住人数等を詳細に分析しながら、適正規模化を推進していく。

障がい者グループホーム・ケアホームの増設を求める

【問】都へ補助基準の引き上げを求めるとともに、区も補助制度を作り支援すること。

また、身体障がい者グループホームの設置等は、必要経費に見合う補助基準とし、障がい福祉計画に増設を加えること。

【福祉】都の補助上限額については、要望も検討するが、区の補助制度は考えていない。

また、身体障がい者グループホームの補助基準は、都の動向を見ていくとともに、設置等の目標値は、今後別途設定する。

地域に密着した生活福祉型の雇用と仕事確保を



日本共産党

伊藤 和彦 議員

生活密着型公共事業の拡充を

【問】生活密着型公共事業は、雇用の創出、区内産業の活性化に繋がる。地域密着の生活福祉型公共事業を重点にし、拡充することが必要だがどうか。

【政策経営】公共事業については、中期財政計画等に基づき、計画的に取り組んでおり、認可保育所の整備等緊急性のある事業は、重点的に取り組んでいる。

また、人口増の中、計画自体を見直すべきと考えるがどうか。

官製ワーキングプアを増やすな



【問】①区は職員削減を続け、官製ワーキングプアを増やした若者の未来を閉ざしてきた行財政運営に責任を感じないか。

また②図書館の指定管理者制度を即時中止すべきだがどうか。

【政策経営】①非常勤職員の雇用等は、今後も行政改革の柱として適切に運用する必要がある。若者については、毎年23区最大規模の新規採用を行ってきた。

【生涯学習】②地域図書館12館での制度中止の考えはない。

足立区議会民主党

日暮里・舎人ライナーの駐輪場整備を

新田地域にコミュニティバスを



民主党

おくら 修平 議員

日暮里・舎人ライナー駅周辺の駐輪場整備を

【問】ライナー駅周辺の駐輪場整備は行政が取り組むべき。特に利用率100%を超えている谷在家駅西側、西新井大師西駅、扇大橋駅東側は、いつまでに何台分駐輪場を整備するのか。

【土木】谷在家駅西側は、東側の民営自転車駐車場への誘導を図る等、民営とのバランスを考慮し、検討する。西新井大師西駅は、平成22年度を目途に設置を進めていく。扇大橋駅東側は、民営誘致を働きかける。

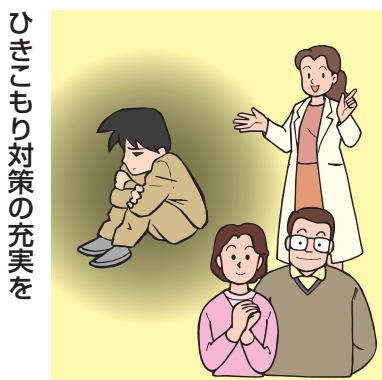
【問】新田地域におけるはるかぜ開通は、かねてから新田地域住民の願いである。昨年度は、循環バスの延伸を事業者に要望することだったが、その進捗状況について問う。

要望するとともに、居住者の減少により居住者の日常生活が損なわれているが、住宅困窮者の住宅確保のためにも、新規募集の実施を求めるべきではないか。

また、ミニ集会所を整え、単身高齢者等が安心して住める対策を講じるべきだがどうか。

【都市整備】エレベーターは、URが設置する方針であり、居住者が継続管理区域へ移転後、順次空き家募集を行うと聞く。

また、ミニ集会所の整備等については、居住者の意見を十分に聞き丁寧に対応するよう、URに強く要望していく。



ひきこもり対策の充実を

【問】ひきこもり予防策として学校等と連携し、早期発見・対策に努めるべきではないか。

また、保護者のひきこもりに対する理解の向上と支援を強化すべきだが、併せて伺う。

【産業経済】区及びひきこもりセーフティネットの運営NPOと、学校等との連携が不可欠と考える。養護教諭等との情報交換、生徒・保護者へのセミナー、民生・児童委員への講演会等を実施し、連携強化を図っていく。

また、今年度は家族向けの配布物を検討し、来年度は中学校PTAへの講演会実施をさらに拡充していく予定である。

子どもたちの未来のために安心・安全な足立区を目指して



民主党

長谷川 たかこ 議員

盗難・放置自転車を減らし、安全な街づくりを

【問】放置自転車を減らすために、区が独自で駐輪場等の整備をするだけでなく、駅周辺の民間企業等にも協力してもらい、ラック式の有料駐輪場を設置す

る等の対策はとれないか。

【土木】店舗等のラック式有料自転車駐輪場は、放置自転車対策として有効である。今後も民間企業に働きかけていく。

放課後子ども教室の平日毎日実施の実現を

また、人口増の中、計画自体を見直すべきと考えるがどうか。